



中間試験と模擬試験

30日から3年生になって初めての定期試験となる、中間試験が始まります。受験に必要な科目の授業について、自分の理解度が試される大事な試験です。入学試験や模擬試験と違い、範囲が明確に示され、授業で習った事柄が出題される『ちょっと特殊な試験』なのです。もちろん、単なる「覚えた」ことではなく、「理解した」ことが問われるのです。

「有言実行シート」は具体的に書けましたか？計画を立てて、途中で調整をしましたか？定期試験の準備が満足にできないようでは、受験生としての自覚が足りないのではないのでしょうか？

なぜなら、定期試験は模擬試験へとつながり、さらには受験へと続くからです。経験のない現役生は、勉強を進めるほどに不安や焦りが出てきます。その際、きちんと計画を立てていれば、現状と照らし合わせて予定を修正することが容易ですが、やみくもに勉強してきただけでは、自分の置かれた状況すら把握できないまま、時間を浪費することになります。

3年生になって、各種の模擬試験の案内が出てきています。模試を通して課題を見つけ、対策を考え、演習を繰り返すことで、本番に臨む際の「実力」とともに「自信」も付いてくるでしょう。

限られた時間の中で、やるべきことをやり抜くために、それぞれの試験を活用して下さい。

夢実現のための十則

- 夢を持て。ない夢はかなわぬ。目標なく一生懸命やることに酔うな。
- やることを与えられるな。自分のために創り出し、形にして期限を決めよ。
- 他人と関われ。他人を理解しようとしろ。他人に理解される努力をしろ。
- 挨拶をせよ。人に気付き、人に気付いてもらえる。
- 毎日他人に奉仕しろ。心がきれいなら他人も応援してくれる。
- 話を聞く姿勢を作れ。聞く人には教えたくなる。助けたくなる。
- 書け。何度でも書き直せ。書かないことは考えていないこと。
- 自分と戦え。自分は見ている。人と戦うな。気にするな。自分が変われ。
- 大事なことは最初にやれ。優先順位を考えろ。タイミングを逃すな。
- 成功を繰り返し、失敗を繰返さぬよう分析しろ。原因を五回さかのぼれ。

合唱祭

5月19日（金）に合唱祭が開催されました。3年生は、演習等で放課時間が揃わず、練習時間を確保することが難しい中での取り組みでしたが、当日は素晴らしい歌声を披露しました。ご来場戴きました保護者の皆様、ご声援ありがとうございました。結果は以下の通りです。

金賞 3組 銀賞 5組 伴奏者賞 6組 谷本一騎君



6組「旅立ちの時」



4組「道」



1組「走る川」



3組「青葉の歌」



7組「遙か」



2組「A Whole New World」



5組「虹」

今後の予定

5月30日(火)～6月2日(金) 中間試験

12日(月) 安全の日(40分授業)

24日(土) 進路講演会(保護者対象)

7月20日(木) 終業式